



自ら学び 他者と響き合い 未来を切り拓く 健やかな生徒の育成

庭中だより

2026年7月17日号 校長 原田 英和

1学期終業式

充実した夏休みを

本日、1学期の終業式を行いました。明日より45日間の長い夏休みが始まります。夏休み期間中も、地域・家庭での温かい見守りをどうぞよろしくお願いいたします。終業式に私（校長）より子どもたちに向けて話した内容をお伝えします。

みなさん、こんにちは。今日で1学期が終了します。この1学期、新しいクラスでの生活や、部活動、行事など、それぞれが一生懸命に取り組む姿がたくさん見られました。まずは、今日までやりきった自分自身に拍手を送りましょう。

明日からは待ちに待った長い夏休みが始まります。自分で自由に使える時間がたくさん増えます。しかし、自由が増えるということは、それだけ「自分の行動に責任を持つ」ということでもあります。毎年、夏休みになると、全国で中学生の痛ましい事故や、トラブルに巻き込まれるケースが後を絶ちません。今日はみなさんがいい形で2学期を迎えるために、絶対に守ってほしい「2つの約束」を話します。

約束の1つ目は、「命を大切にすること」です。夏の暑い時期、海や川に行く機会もあるかもしれません。しかし、自然を侮（あなど）ってははいけません。毎年、「自分は大丈夫」という油断から、命を落とす事故が起きています。自転車の乗り方、道路の横断、熱中症への対策など、自分の命を守る行動を徹底してください。また、命を守るというのは、体の健康だけではなく、もし、夏休み中に悩みや不安、どうしても辛いことがあったら、1人で抱え込まずに、家族、先生、あるいは相談窓口など、誰でもいいのでSOSを出してください。あなたの命はあなただけのものではなく、周りの大切な人々にとってもかけがえのないものです。

約束の2つ目は、「法に触れることをしないこと」です。「みんながやっているから」「これくらいならバレないだろう」という軽い気持ちで、取り返しのつかない後悔につながります。例えば、お店のものを勝手に持ち去る万引き、夜遅くまで出歩く深夜徘徊、これらはすべてルール違反であり、万引きは窃盗罪、深夜徘徊は補導対象となります。さらに最近多いのがSNSをきっかけとしたトラブルや犯罪です。ネット上に他人の悪口を書き込むこと、軽い気持ちで見知らぬ人と会うこと、自分の個人情報や写真を送ること。これらはすべて、あなたの未来を一瞬で奪う危険があります。「これをやったらどうなるか」を、行動する前に一歩立ち止まって、自分の頭で冷静に考えてください。

「命を大切にすること」「法に触れることをしないこと」。この2つは、みなさんの未来を守るための最低限のルールです。2学期の始業式、ここにいる誰一人欠けることなく、一回り成長した元気な笑顔のみなさんと再会できることを楽しみにしています。充実した、素晴らしい夏休みにしてください。

社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」街頭啓発活動に参加しました

7月10日（金）、第76回「社会を明るくする運動」街頭啓発活動に部活動のキャプテンを中心に12名の子どもたちが参加しました。この「社会を明るくする運動」は犯罪や非行を防止し、罪を犯した人の改善更生への理解を深め、地域で支え合うことで犯罪や非行のない社会を築くことを目的とした、法務省主唱の全国的な啓発運動です。庭窪中学校はこの活動の趣旨に賛同し、長年協力をしています。参加してくれた皆さん、ありがとうございました。

